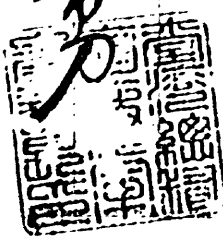


臺海參第一四一號三

本島の行政は既に故土本洋の  
行政の基礎を築き置かざる可  
し其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに  
は其の行政の進歩を期すに



海軍大臣 山本權次郎

第一局  
第二局  
第三局

次長

眞

奉命(る)に於て施行スル陸陸築港  
調査方針 而して之を趣むるに  
中(る)者(る)の旨(め)を及(び)て所(と)に  
及(び)て之(を)子(を)に(て)用(に)す

氏(を)以(て)名(を)後(に)及(び)て新(に)す

海(を)子(を)に(て)深(に)長(に)及(び)て新(に)す

海軍

0293